

## 7/10 川をきれいに

北見、訓子府、置戸の1市2町でつくる常呂川水系環境保全対策協議会は7月10日、中里の常呂川河川敷で清掃活動を行いました。常呂川愛護月間の啓発事業の一環として行われ、常呂川流域の北海道開発局、オホーツク総合振興局、農協、漁協、森林組合等の関係機関に呼び掛けを行い、57名が参加してゴミ拾いに汗を流しました。今後も環境保全に向けた取り組みを進めていきます。



## 7/12 消防団員きびきびと

置戸消防団の消防演習が7月12日、ファミリースポーツセンターグラウンドで実施されました。この日は、気温30度を超える炎天下の中、町内各分団から95人の消防団員が参加し、小隊訓練や消防操法訓練などきびきびと動き、日ごろの訓練の成果を披露しました。今年は開町100周年記念ということもあり、北見地区消防音楽隊による演奏も披露され、演習を一段と盛り上げておりました。



## 7/14 野生大麻除の撲滅を

北見保健所は7月14日、町内のボランティアなど40人の協力を得て置戸町内で野生大麻の除去作業を行いました。気温30度を超える炎天下の中、参加者は額の汗を拭いながら草をかき分け、群生する大麻を一本一本抜き取る作業にあたりました。この日除去した大麻は約10,900本で、北見市内の施設で焼却処分されました。北見保健所では自生している大麻草の情報提供を呼びかけております。



## 8/1 そよかぜの爽やかなハーモニー

コーラスサークル「そよかぜ」は8月1日、中央公民館ロビーでミニコンサートを開催しました。北見工業大学の学生3名を加え、「山のいぶき」、「願い」などを披露。Kiroroが楽曲提供を行った町の100周年記念歌「まあるい日々」を訪れた聴衆と一緒に歌い、会場から大きな拍手が送られておりました。この日は中学校リコーダー部もゲスト出演し、会場を一層盛り上げておりました。

